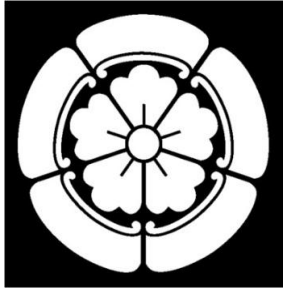
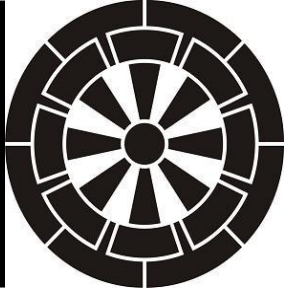


秋元家系図

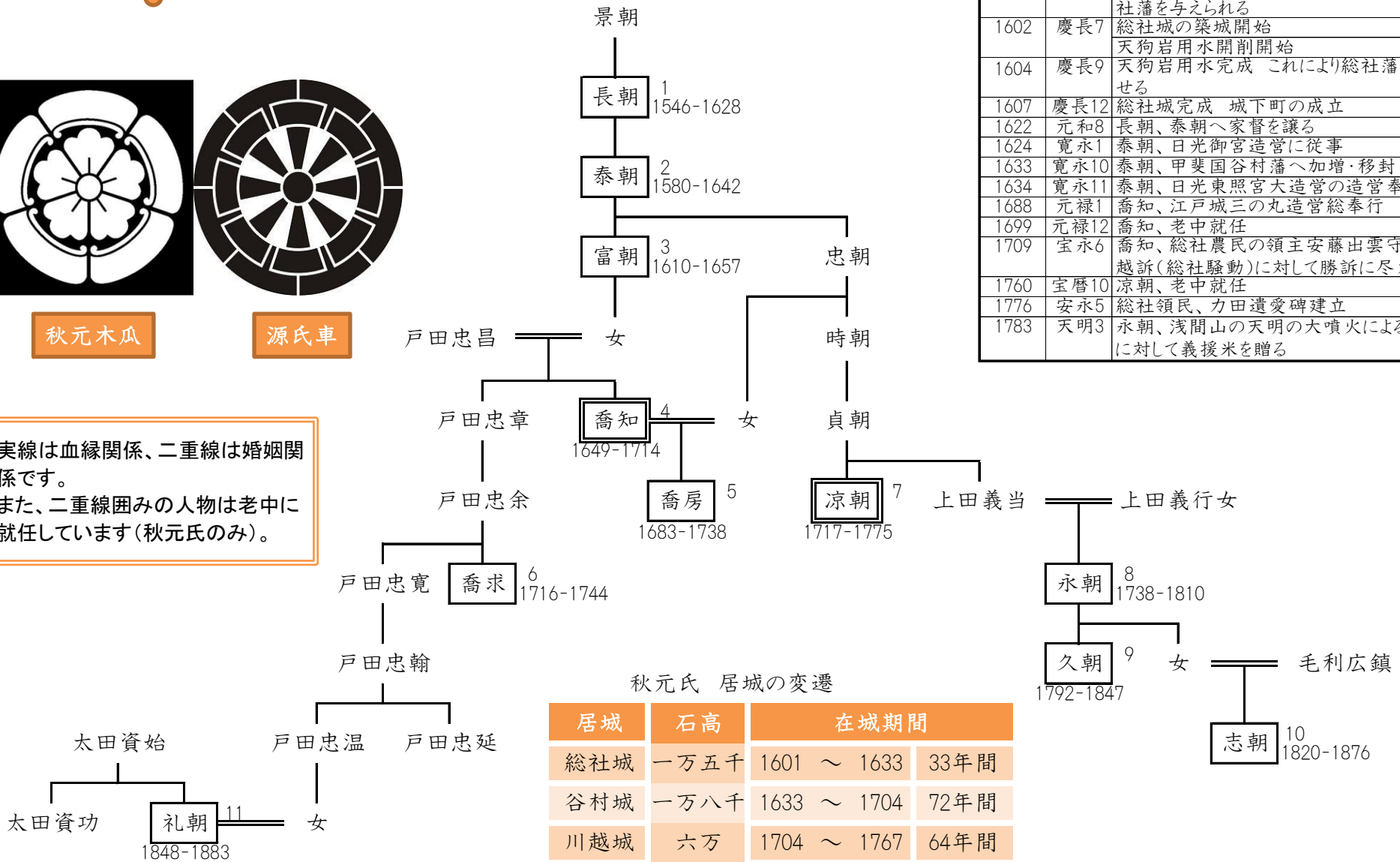


秋元木瓜



源氏車

実線は血縁関係、二重線は婚姻関係です。
また、二重線囲みの人物は老中に就任しています(秋元氏のみ)。



秋元氏・総社関連年表

年代		できごと
西暦	年号	
1601	慶長6	関ヶ原の戦いの功績により、1万石をもって上野国総社藩を与えられる
1602	慶長7	総社城の築城開始
1604	慶長9	天狗岩用水開削開始 天狗岩用水完成 これにより総社藩の収穫を倍増させる
1607	慶長12	総社城完成 城下町の成立
1622	元和8	長朝、泰朝へ家督を譲る
1624	寛永1	泰朝、日光御宮造営に従事
1633	寛永10	泰朝、甲斐国谷村藩へ加増・移封
1634	寛永11	泰朝、日光東照宮大造営の造営奉行
1688	元禄1	喬知、江戸城三の丸造営総奉行
1699	元禄12	喬知、老中就任
1709	宝永6	喬知、総社農民の領主安藤出雲守の暴政に対する越訴(総社騒動)に対して勝訴に尽力する
1760	宝暦10	涼朝、老中就任
1776	安永5	総社領民、力田遺愛碑建立
1783	天明3	永朝、浅間山の天明の大噴火による総社領の被害に対して義援米を贈る

秋元氏 居城の変遷

居城	石高	在城期間	
総社城	一万五千	1601 ~ 1633	33年間
谷村城	一万八千	1633 ~ 1704	72年間
川越城	六万	1704 ~ 1767	64年間
山形城	六万	1767 ~ 1845	79年間
館林城	七万	1845 ~ 1871	27年間